

平成24年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	資源確保のための官民連携戦略の策定・調査研究会		担当部局庁	経済局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	経済安全保障課		課長 大隅 洋		
会計区分	一般会計		施策名	II-2 国際経済に関する取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項 外務省組織令第六十八条第一項		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	鉱物資源確保のための国際競争が激しさを増す中、平成22年6月に発表された「新成長戦略」には「資源エネルギー確保戦略の推進」が盛り込まれ、その具体的取組として鉱物資源確保に向けた官民連携を一層進めることが優先的課題となっている。本件調査により鉱物資源産出国への日本企業の進出を後押しするための専門的な調査分析を行い、戦略的な官民連携の実施に活用する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	鉱物資源を巡る資源メジャーや中国企業等の活動の実態分析、開発権益取得に係る日本企業の活動と政府の支援ツール(公的金融、ODA、貿易保険、人材派遣、情報提供等)との具体的連携策、当該国の資源関係キーパーソンの特定、汚職・環境問題等の投資リスク分析を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	2	3	-	
	執行額	-	-	0.4				
	執行率(%)	-	-	16%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	報告書の作成	成果実績	冊	-	-	2	2	
		達成度	%			50%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	会議数	活動実績(当初見込み)	会議数/年	-	-	3	-	
					(1)	(1)		
単位当たりコスト	400(千円/1会議)		算出根拠	会議1回ごとの費用について算出				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	謝礼金	3	-	廃止				
計	3	-						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<p>鉱物資源の安定供給確保は我が国の外交目標の一つであり、優先度が高い。また官民連携による取組が不可欠。</p> <p>被災地復興支援として、福島で開催されたアジア・エネルギー安全保障セミナーが外務省が被災地で初めて開催した国際会議であったところ、多忙を極める福島県等地元との調整などに全力を集中する必要があったので、本調査研究会については、当初予定のワークショップ形式を変更し、小規模の有識者会合としたため、経費が大幅に不用となった。</p>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<p>委員への会議出席・執筆等の諸謝金については会計基準に則り支払っている。</p>
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<p>鉱物資源の安定供給確保に向けた取組は官民連携で行うことが重要との観点から、民間企業及び研究機関からなる有識者会合を実施し、安定供給に向けた外交的取組のあり方に関する意見交換を行い、報告書を作成した。この成果は在外公館戦略会議での議論に重要な土台を提供するなど、今後の外交的取組のあり方の検討に当たって十分参考となることが期待される。</p>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>鉱物資源の安定供給確保に関する有識者会合を三回開催し、戦略的鉱物資源と供給源多角化に向けた今後の外交的取組のあり方の検討に資する報告書を作成した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	廃止		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新23-61

個別事業名： 資源確保のための官民連携戦略の策定・調査研究会

※平成23年度実績を記入

外務省
0.4百万円



企業1社・有識者5名
0.4百万円

【謝礼金】

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

個別事業名： 資源確保のための官民連携戦略の策定・調査研究会

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

個別事業名： 資源確保のための官民連携戦略の策定・調査研究会

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	豊田通商	有識者への謝礼金	0.21	—	—
2	有識者A	有識者への謝礼金	0.07		
3	有識者B	有識者への謝礼金	0.05		
4	有識者C	有識者への謝礼金	0.03		
5	有識者D	有識者への謝礼金	0.02		
6	有識者E	有識者への謝礼金	0.02		
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					